

2月2日（金）節分

あした せつぶん
明日は節分です。季節の分かれ目という
い み ふゆ はる わ め ひ
意味です。冬から春になる分かれ目の日とい
うことです。

おに そと ふく うち まめ ひと
「鬼は外、福は内」と「豆まき」をする人
もお おに そと おに わる
も多いでしょうね。「鬼は外」の「鬼」は、「悪い
もの」「追い出したいこと」という意味で
つか
使われています。

ふく こうふく はい
「福」は幸福です。「いいこと」「うれしいこと」は、入って
きてもらいたいという意味を込めて「福は内」と言うのです。

おに いま ねん まえ で にほんしよき
さて「鬼」は、今から1500年くらい前に出た「日本書紀」
しよもつ どうじょう いま
という書物に登場します。それによると、今イメージされる
おに おお すがた
ような鬼ではなく、大きなかさをかぶった姿だったそうです。

よ そと わざわ
『この世』の外からやってくるもの、災いをよぶものとして
かんが わざわ ひとびと かみ ほとけ
考えられていたそうです。災いをおそれた人々は、神や仏の
ちから か おに お ぎしき
力を借りて鬼を追いはらう儀式をするようになります。

おに お だ
鬼が追い出されるおかげで、いいことがあるとも
かんが おに かんしゃ
考えられます。鬼にも感謝したいものですね。

